

大分市武漢事務所を活用して 武漢とのビジネスを

大分市商工部商工労政課

大分市友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業

来年には大分・武漢友好都市締結30周年

大分市と武漢市は、来年には友好都市締結をして30周年を迎えます。大分市は、この間の友好交流で培われた市民レベルの相互理解と信頼関係を基盤に、グローバル時代における地場企業の新たな活性化策として「友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業」を行っています。

また、2006年5月より「大分市武漢事務所」を開設しました。この事務所を活用することにより、さらなるビジネスチャンスの拡大が期待されています。

今回は、主な支援メニューと年間スケジュールを紹介いたします。

主な支援メニュー

1.大分市経済ミッションの派遣

大分市内企業を中心に公募し、武漢市で開かれる見本市等にあわせ、大分市経済ミッションを派遣します。

2.見本市への出展支援

武漢市で行われる博覧会等へ本市の企業出展に際し、準備も含め職員が同行、武漢市政府の協力を得て、通訳の手配、出展手続き等バックアップします。

3.商談会によるビジネスマッチング支援（随時）

大分市の企業と武漢市の企業とのビジネスマッチングを目的として、武漢事務所と連携を取りながら、1社からのプレゼンテーション等商談会をアレンジ、支援します。

事前に、大分市より企業の概要、商談案件を武漢市政府に送り優良な商談相手を紹介していただいています。

4.ビジネス環境調査、支援（随時）

商談先の紹介、ビジネス環境調査等を行います。

5.意見交換会（随時）

事業に参加した企業や参加意欲のある企業とジェトロ大分、金融、産学の連携関係者、留学生等と大分市の企業が活動しやすい土壌を形成するため、多方面から意見、情報交換を行います。

6.セミナーの開催

今年度は、来年友好都市締結30周年記念事業のひとつとして開催します「産業交流見本市」を告知するセミナーを開催する予定です。

大分市武漢事務所について

1.オフィスの概要

大分市武漢事務所は、中国武漢市漢口解放大道中原大廈25楼において業務をしております。事務所内には、事務室、会議室(総面積約100平方メートル)があ



大分市副市長（中央）と武漢事務所の4人のスタッフ

ります。今年度より1名増えて中国人スタッフ4名で運営しており、スタッフ全員日本語は堪能で、日本語で直接、担当者と連絡を取ることができます。

2.業務対象エリア

武漢市は、中国中部の大都市で、武漢市居住人口約858万人、1日あたりの流動人口約150万人です。事務所は、武漢経済圏人口約3億人、約49万Km²をカバーします。

3.業務内容

事務所が行う業務は、大分市の都市・観光情報の発信、武漢市の都市情報の収集、ビジネスをはじめ市民交流のサポートや観光客、修学旅行生の誘致等を行います。また、大分市職員も適宜派遣し、サポート体制を整えてまいります。

平成19年度は、9月に開催された「中国国際機械電機博覧会」への出展及び商談等、18社の企業と2団体が経済交流支援で武漢事務所を利用されています。

今後の年間スケジュール

6月	2008.9経済ミッション募集開始
	2008.11経済ミッション募集開始
9月	2008.9経済ミッション(中国国際機械電機博覧会出展)
11月	2008.11経済ミッション(中国国際農業博覧会出展)
2月	大分・武漢友好都市締結30周年記念事業 産業交流見本市告知セミナー開催
	留学生との意見交換会開催

申込問合せ先

大分市商工労政課 工業係
TEL 097-537-5625

詳しくは、大分市ホームページ <http://www.city.oita.oita.jp/>
>市政ガイド>ライフイベント 仕事>をご参照ください。